

ちょうご今昔 Photo



昭和43年のセンター(写真上) 当時は長後行政センターとして親しまれていた。



用地広がる長後市民センター

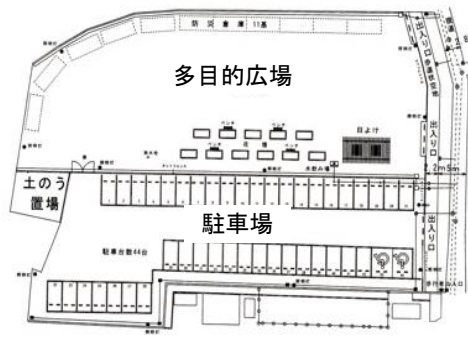
地域住民の利便性向上を目指して

長後市民センター北側に隣接する神奈川県企業庁職員住宅が老朽化で解体、その後の市による土地取得に向けた協議が整った。新たな用地の活用に期待がかかる。

用地面積約3600㎡の活用については、将来的に長後市民センターの建て替えにとどまらず、藤沢市北部地域における少子超高齢化や人口減少を見据えた、多種多様な公共施設の再編がこれからの課題となっている。

また、地元自治会からも、自主防災訓練や地域イベントなどのために活用できる多目的広場の要望も受けており、藤沢市が対応していく方向性が示された。

当面の土地利用としては、敷地内の第一駐車場の狭隘なことから、駐車場の整備と多目的広場(ベンチ、花壇、日よけ等の整備を含む)を来年



土地利用の計画素案

(平成29年3月)整備予定。並行して、駐車場と多目的広場へ至るセンター前の交差点改良のための地権者協議を進め、了解が得られたら、取り付け部の道路の拡幅も含めた工事を平成29年度に予定している。

さらには、平成30年度には、防災備蓄倉庫(11基)の設置を目指すとのこと。そのため、工事に伴う資材置き場として多目的広場を利用する可能性もあるため、広場としての全面利用は、平成31年度になる予定だ。

長後公民館主催事業
桜まつり
日時 4月2日(土)13~15時
場所 長後公民館
甘酒無料サービス
サークル発表・模擬店
問合せ 長後公民館 (46)7373
雨天決行

老人会リポート
『延ばせ!健康寿命』
長後福寿会

「年の始めのためしとして」1月21日(木)、高倉市民の家大ホールにて朝里昭治さんの尺八伴奏により、おごそかに声高く、昔なつかしいお正月の歌が響く。一方では「健康寿命を延ばし、ピンコロ人生」を合言葉に昨年の6月から始めた月例会(第3木曜日)スマイル健康体操・合唱会の真っ最中。1時間かけた柔軟体操で身軽になり気分爽快となった14人のお仲間達。この柔軟体操こ

2月20日(土)長後市民センターで長後地区自治会連合会と防災推進協議会主催の防災講演会が開催された。講師は(財)日本気象協会防災ソリユーション事業部防災支援課課長、関田佳弘氏。気象庁では、異常気象を原則としてある地域・ある時期において30年間に1回以下の頻度で発生する現象としている。それをもたらす要因は、赤道や北極で起こる大気変動、移動性高低気圧の経路が塞がれるブルック現象、エルニーニョやラニーニャ現象などである。そして、これらの要因が重なるとその相乗効果により、未曾有の異常気象が発生する

防災の極意『敵を知り己を知る』

防災講演会「異常気象のメカニズムと対策」



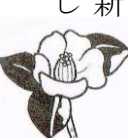
災害事例などを学ぶと同時に自分の体力、避難場所、居住地の特徴などを知る。そして、最大の敵が己の裡に潜む自分だけは大丈夫という「正常化の偏見」だということも知っておかなければならない。

恐れもある。現在の科学水準では1ヵ月先の台風発生予測は不可能、10日先の予測さえ誤差が大きいという。その対策は「敵を知り、己を知る」こと。気象知識や情報、過去の

そが、年配者に欠かせない大切な身の動きであり、その道のベテラン中村裕子さんが笑顔で根気よくリードする。はじめに体をほぐす準備体操をたつぷり。次は床に腰をおろして深呼吸。手足の指先から首までゆっくりリズムで揉みほぐす。次第にぬくもりを覚え無我の境地に誘われる。「暑くなったね。体が軽くなったよ」半袖姿で満悦の新人会員も。そしてストレス解消の童謡・唱歌の大合唱へ。春の5曲をテープのピアノ伴奏で楽しく大声で歌った。この活

♪SPRING JAZZ CONCERT♪
〈長後公民館主催〉
午後のひと時、ジャズを楽しみませんか
出演 湘南スウィングジャズオーケストラ
曲目 イン・ザ・ムード、ビギン・ザ・ビギン、他
日時 3月19日(土)13時30分~15時
会場 長後公民館3階ホール
入場無料! 当日どなたでも!

動が評判を呼び、新たに8人が入会した。



昨年11月28日(土) 湘南台市民シアターで「平成27年度・第32回防犯市民のつどい」が開催され、上高倉滝の上自治会の安全・安心ひろめ班が、今日までの安全パトロール活動を認められ、藤沢北防犯協議会会長・藤沢北警察署連名表彰を受けた。

“継続は力なり”を信念に

上高倉滝の上安全・安心ひろめ班に表彰状



自分たちの街は自分たちで守る

発足から10年。現在班員は24名(男女の比率は男性3割女性が7割ほど)で平均年齢は

60歳。活動は月1回と週2回、チームで巡回するほか、仕事帰りや犬の散歩などマイペースで参加する人もいる。また、地区イベントや夜間パトロールにも積極的に活動をしている。リーダーの山田弘治さんは「滝の上のひろめはん!通信」を手作り。今年で発刊8号を回覧した。これらの地道な努力が仲間を増やし、地域住民との挨拶が増えてお互い顔見知りになり、それが地域一帯を見守っている。

「表彰された喜びを胸に小さな力かも知れませんが継続していききたい。皆さんからの声かけも嬉しい。パトロールはまず、楽しみながら」と山田さんは語る。

まずは相談! いきいきサポートセンター

長後ふれあいネット主催福祉講演会

介護は突然、待たなしにやってくる。明日は我が身。2月6日(土)長後市民センターで、福祉講演会が行われた。日本人の平均寿命は男80歳女85歳(世界一)だが、健康寿命は男70歳女73歳と10年ほどギャップがある。長後地区は65歳以上が8514人。高齢化率は23%

市内13地区中4位だが、介護認定を受けたのは1360人(6人に1人)で11位という。いきいきサポートセンターは高齢者の生活相談窓口で、介護、健康、医療等に関するサービス、制度の情報提供を月に140件も行う。①介護予防として生活機

10年間に感謝を込めて

長後小学校で1・2成人式

2月18日(木)、長後小学校四年生各教室で1・2成人式が行われた。

一組教室は黒板が輪飾りや絵、メッセージで飾られ、後方に各児童が幼い頃の写真や思い出、名前の由来、将来の夢などを一枚にまとめたポートフォリオが貼られ、とても華やか。式では「少年の主張」として、一人ずつが家族への感謝や今と将来の自分についてスピーチ。家族の深い愛情、家族への感謝、将来へ



エイッ! 力強い掛け声が響く

能をチェックし、筋力の衰えや栄養状態を知り、向上させるためのプランを作成する。②自立した生活の支援としては、権利を守る、サギにあわない、虐待の対応、成年後見制度などの相談にのる。③暮らしやすい地域を作るために医療機関や行政との連携を図り、対応する等、総合的に支える体制をとっている。一人で悩まず、相談してサービスを利用しよう。

長中3年生 認知症サポーターとなる

認知症を理解し、その人達が安心して暮らせる街を皆で創るための「認知症サポーター養成講座」が2月19日(金)長後中学校で3年生を対象に開かれた。認知症の症状やその原因となる病気、接し方などの説明の後、認知症を具体的にイメージするために先生や保護者による寸劇。それを観た生徒が、自分の考えを演じる一幕もあった。講座は「認知症の人に気づき、声をかけたほうがいい」と思っても、自分では難しいと感じたら、近くの人を頼ってほしい」と結ば



先生と生徒の熱演に拍手

れ、生徒達は認知症サポーターの証しとしてオレンジリングを手にした。

コーダー演奏、歌の発表に胸が熱くなった。1・2成人式おめでとう。この10年間に大きな拍手を、これからの未来に大いなるエールを送りたい。※富士見台小学校は2月26日(金)に実施。

みんなで歩こう! 長後ウォーク

日時 3月27日(日)9時15分出発
雨天中止
集合場所 長後市民センター中庭
コース 市民センター→引地川沿い→円行公園→山田橋→ゴール(引地川親水公園)
主催 長後・富士見台社会体育振興協議会
協賛 長後地区郷土づくり推進会議
*どなたでも参加できます!

告知板

長後公民館事業

ほんぽこ学級

幼児期家庭教育学級

日時 5月6日~7月8日毎週金曜日(7月1日を除く)、6月5日(日)、7月5日(火)10~11時30分
対象 1歳半~4歳の子を持つ保護者と子
費用 全回分1000円(子どものおやつ代等)、別途調理実習費500円
申込 4月4日(月)8時30分から電話又は来館
長後公民館(46)7373

サークル会員募集

湘南ダンスの会

日時 毎週木曜日19~22時
内容 社交ダンス(中級程度)
講師 市川茂子先生
会費 3500円(月4回)
申込 青木繁 (81)1962

藤沢市民踊協会后地区

日時 月3回水曜日
内容 民踊練習
講師 岩田すみ江先生
会費 500円
申込 黒木千代子 (43)5434

メアリーローズ

日時 月3回金曜日 9時~11時
内容 社交ダンス(モダン・ラテン)
講師 斉藤広次先生
会費 1500円
申込 中根保雄 (44)3284

編集後記

☆子どもが犠牲になる事件や事故が後を絶たない。人は幼稚園や保育園で最初の集団生活をし、社会の秩序を学ぶ。うそをつかない・人の話を聞く・順番を守る・たたかない・やさしくね。大人はできているだろうか。(M・K)